

二月五日（金）に札幌市・北海道自治労会館において自治労北海道本部第百二十二回中央委員会が開催され、石狩地方本部からは次の4本の発言があつた。

- 札幌市職連 伊藤中央委員  
【臨時・非常勤等職員について】  
2014総務省通知を有効活用することが重要だが、香川県善通寺市に対する提案のように、マイナスの影響も出ている。非正規問題は社会の問題として取り組みを進めて頂きたく。非正規の組織化に至つていい。非正規の組織化に至つていい単組が多く見られるが、正規・非正規一体となつた取り組みをお願いしたい。参院選では、えさき必勝で、我々の声を国会に届けたい。

- 札幌市労 森田中央委員  
【現業公企都市交評議会運動について】  
現業職場で合理化提案が進んでいる。一評議会の話ではなく組合總体の話として取り組む必要がある。さらに春闘について、職場に現業職の組合員がいないなどの理由で取り組みをしていない単組がたくさんある。地域住民に欠くことのできない公共サービスを守るためにも全単組で取り組みを進めていく必要がある。
- 江別市職労 齋藤中央委員  
【青年が主体的に組織強化、政治闘争の強化をすすめる決意】  
「次代の担い手育成」のために基本組織のみなさんか

ら、情勢や当局提案の矛盾や問題点について、しっかりと説明をしたり、青年部としての運動の方向性を一緒に考える場をつくってほしい。

また、青年が政治を敬遠するのは、本当に政治に無関心だからなのか。民主党を信頼できないからなのか。信頼されていないのは、組合や、これにいるわたしたち一人ひとりが青年に対して、政治闘争の意義を説明できていないことが原因ではないか。

青年が求めているのは、政治闘争における意義やルールを説明し、不安を軽減すること。政治闘争に取り組もうとする青年にねぎらいの一言をかけたり、職場の状況を尋ねることなど、政治闘争こそ、青年と基本組織の垣根を超えて会話をするチャンスになるはず。

二月五日（金）に札幌市・北海道自治労会館において自治労北海道本部第百二十二回中央委員会が開催され、石狩地方本部からは次の4本の発言があつた。

- 札幌市労 森田中央委員  
【現業公企都市交評議会運動について】  
現業職場で合理化提案が進んでいる。一評議会の話ではなく組合總体の話として取り組む必要がある。さらに春闘について、職場に現業職の組合員がいないなどの理由で取り組みをしていない単組がたくさんある。地域住民に欠くことのできない公共サービスを守るためにも全単組で取り組みを進めていく必要がある。
- 札幌市職連 伊藤中央委員  
【臨時・非常勤等職員について】  
2014総務省通知を有効活用することが重要だが、香川県善通寺市に対する提案のように、マイナスの影響も出ている。非正規問題は社会の問題として取り組みを進めて頂きたく。非正規の組織化に至つていい。非正規の組織化に至つていい単組が多く見られるが、正規・非正規一体となつた取り組みをお願いしたい。参院選では、えさき必勝で、我々の声を国会に届けたい。

## 中央委員会発言詳細



# いしかりいちほん

発行  
2016年2月29日  
16-7号  
〒060-0806  
札幌市北区北6条  
西7丁目  
自治労北海道本部内  
石狩地方本部  
上山謙太郎  
TEL:011-747-1880

・千歳市職労 梶本中央委員  
【政治闘争の推進について】  
衆議院北海道5区補欠選挙は石狩地方本部がまさにたたかいの中心になっている。石狩地方本部では一月十五日に開催された第2回執行委員会において「池田まさき」さんを推薦決定した。現在は地本内の全単組・総支部における推薦決定、支持組合員に対する周知活動、支持者紹介カードの取り組みを実施している。7月の参院選の前哨戦ともいえる4月の5区補選に全力を挙げて取り組み、そ

の流れで7月の「えさき」「徳永」のたたかいにつなげていきたい。

地方本部では一月十五日に開催された第2回執行委員会において「池田まさき」さんを推薦決定した。現在は地本内の全単組・総支部における推薦決定、支持組合員に対する周知活動、支持者紹介カードの取り組みを実施している。7月の参院選の前哨戦ともいえる4月の5区補選に全力を挙げて取り組み、そ



豊かになろう。  
ふつうの人から、  
池田まさき

中小企業の年金を守りたい。農家の発展を支えたい。  
自衛隊の家族に寄り添いたい。強い人ばかりでなく、  
ふつうの人々が豊かに暮らせる毎日をつくりたい。

自治労石狩地方本部は衆議院北海道第5区選出議員補欠選挙の候補予定者として「池田まさき」さんを推薦決定しています。

つながろう。ともに声を上げ、  
明るい未来を咲かせよう。  
えさき  
比例代表選出  
参議院議員



しっかり見つめる  
未来も今も。  
徳永エリ  
参議院議員



自治労石狩地方本部は第24回参議院議員選挙に「えさきたかし」さんを組織内候補として、「徳永エリ」さんを推薦候補としてそれぞれ決定しています。

## 単代会議開催

石狩地方本部は、二月五日（金）の道本部中央委員会に合わせて、2016年度第1回の単組・総支部代表者会議を開催した。札幌市・北海道自治労会館において開催した。

開催にあたり、杉本・石狩地方本部執行委員長が「4月には5区の補選が、7月には参議選がある。自分たちの組織をどのように固めるかが力がとなる」と挨拶した。

はじめに、昨年十月に開催された定期大会以後に単組事情により変更となつた地本四役・執行委員・特別執行委員の報告がなされた。

また、①2016年度の年間活動計画、②政治闘争の推進、③2015賃金確定闘争、④ストライキ批准投票及び定期大会代議員選挙などについてなどについて協議され、いずれも地本執行部からの提起とおり承認された。

特に政治闘争の推進については、各単組・総支部で取り



組む事項を全体で確認したので、各単組・総支部での取り組みをお願いしたい。

【各単組・総支部で取り組む事項】

- ①定期大会等機関会議における推薦決定
- ②組合員に対する周知の取り組み
- ③支持者紹介カードの取り組み、集約

詳細は、一月十九日付けで発文した2016石狩地方本部発第61号「衆議院北海道第5区選出議員補欠選挙選出議員補欠選挙と7月の参議院選挙と連続した政治闘争の取り組みがあるため、特に青年層・女性層をターゲットに学習の機会を設けることとした。

支持者紹介カードの第二次集約は三月二十五日（金）となっていますが、各単組・総支部で締め切りを設定し、多くのカードの集約を是非お願いします。

開催に当たり、上山・石狩地方本部書記長が、「なぜ自治労で政治闘争を取り組むのか、取り組まないことでどういったことが起きてくるのか、そういうことをよく考

## 学習会開催

石狩地方本部は、昨年十月の定期大会で決定した方針に基づき、「石狩地方本部政治学習会」を開催している。

石狩地方本部管内において部で共同開催をしている。

石狩地方本部管内において

は、4月の衆議院北海道5区

選出議員補欠選挙と7月の参

議院選挙と連続した政治闘争

の取り組みがあるため、特に

青年層・女性層をターゲット

に学習の機会を設けることとしました。

### 第3回目

三月七日（月）

江別市中央公民館  
千歳市労働会館

三月四日（金）  
十九時から

### 【今後の日程・会場】

えて運動を進めてほしい」と提起し、その後、池田まさき・衆議院北海道5区選出議員補欠選挙に候補予定者との意見交換が行われ、参加した組合員と活発な意見交換を行った。



※恵庭会場の様子

## ストライキ批准投票結果報告（速報値）※実施期間：2/10～17

### （全道）

- ・投票率 80. 44% （昨年79. 37%）
- ・賛成率 93. 17% （昨年92. 07%）
- ・批准率 74. 94% （昨年73. 08%）

### （石狩地本）

- ・投票率 72. 41% （昨年 71. 09%）
- ・賛成率 89. 95% （昨年 87. 92%）
- ・批准率 65. 13% （昨年 62. 50%）

※各単組・総支部のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。